



—町のスローガン—

豊かな自然みんなで

拓く町 伸びる町

- 今年は何をやるか
(町長施政方針説明から) 2 ~ 5
- 3月定例町議会 6 · 7
- カメラルボ (東光苑オープン) 8 · 9
- まちの話題 10 · 11



苗代の育苗作業(60年4月21日・板戸で)

広報

今年も穫るぞ!

史上最高の豊作と言われた昨年の稻作。
その喜びの余韻をかすかに残しながら、今年の
稻作りがスタートしようとしています。48年に次ぐ
豪雪の影響で水田に敷き詰められた雪はまだ消えそうに
ありません。ハウス育苗は別として苗代で育苗する場合は早目の消雪
作業が必要です。作業に万全を期し、収穫を喜びで迎えたいものです。

4月

ひがしふゆ

No.373

題字 / 佐々木青洋氏 (東由利町出身)

今年は何をやるか

昭和61年度は、地方自治体につて前年に引き続き行財政とともに一段と厳しい年を迎えた。こうした厳しさのなか、東由利町では今年何をやるのか——。3月定例町議会初日の畠山町長の施政方針説明と61年度予算の中から今年の町づくりを拾つてみました。

町長の施政方針説明から



工事がすすむ健康増進施設(体育館)

地方自治体は来るべく21世紀に向けて重要な行政課題を抱えながらも、財政難というまさに試練に立たされているという表現があてはまる時代になりました。国際経済における貿易収支の問題、円高による為替レートの問題等、日本経済を取り巻く激しい動きは、そのまま市町村経済に大きく影響を与えつつあることを強く認識しなければなりません。

た行政改革大綱に基づいて新しい時代に対応した行政需要の実現に一層の努力を傾注し、この難局を切り拓いていく所存です。

国における昭和61年度の地方財政計画によると、地方財政の規模は前年度対比で4・6^{千億}増となっていますが、地方債依存度は一段と強まり8・4^{千億}となっており、前年度を上回るかなり厳しい地方財政の姿となっています。なかでも国庫補助率の引き下げによる地方財政への影響額は、1兆1千7百億円にも及ぶと報じられています。

この国庫補助率の引き下げは、国の深刻な財政状況下において行われるもので、今後3年間の暫定措置として行われるものと言われていますが、これに伴う地方財政への影響はかなり大きいものがあります。国においてはこのための地方財政措置を講じ、地方団体の財政運営に支障が生じないよう措置するとしているため、この対処に期待しているところです。

つつあり出稼者の減少等行政施策の効果が次第に現われてきました。そして新しい町発展の基礎確立の時代を迎えました。

いま、行政の第一線にある私たちも地方自治体は、国の行財政の方向を見極めつつ、現実を踏まえてこの時代の要請にいかに対処するか、あらゆる創意と工夫を凝らし全力を傾注して行政の刷新を図りながら地域社会の建設に邁進しているところです

私どもは、昨年来実施してき

このような中であっても、住民の行政に対する行政需要、要望は一段と高まり、市町村自治体の果たすべき役割と責任を痛感しているところです。

「地方の時代」と言われる今こそ、決意を新たにして従来の慣習に捕われることなく、行政構造の改善と財政体質の見直しに力を入れ、財政の健全化と行政の効率化を目指し、重点的な行政施策の推進を図るべきものと思います。

生活環境と交通体系の整備・充実

- 農道整備事業 1億417万円・新坪倉地区、新深山八塩ダム地区の改良と、玉米・八塩・大台地区の舗装、及び八沢木地区（設計委託）を行う
 - 土地改良総合整備事業 2,845万円・石滝線の舗装と倉沢の水路工事を行う
 - 農林総合整備モデル事業 8,634万円・宮の前線、針ヶ台線、湯出野線、智者鶴線、大吹川線、後町線の舗装、館西線、藏新田線、片越山線、上里線、田代線、茂沢線の改良、藏洞門の排水工事を行う
 - 農村基盤総合整備事業 831万円・上の台地区の道路の舗装工事と、同地区に農村公園の建設を行う
 - 道路新設改良事業 6,096万円・西山線、跡見坂線の舗装、樽山線、泡の瀬線、台山支線の改良、大台線の局部改良、藏上里線緊急地方道整備を行う



黒沢線の工事(60年10月)

農業の近代化が進むにしたがい、農村の文化生活が次第に向上了してきました。

モータリーゼーションの進展、情報化社会の進展は、農山村地域にもくまなく及んでおり、これに伴う生活環境の整備と交通体系の整備を急がなければならない時代となりました。

こうしたことから、特に集落

その3

町民生活基盤の確立

農業の基盤整備が進むにしたがい、農家の生活基盤の確立が重要な行政の課題となりました。

このようなか、工業導入が実現、生活基盤にも向上がみられ（次ページへ）

農業振興対策の強化・充実

新規事業（**新**で表示）、重点事業を主に掲載しました。

- 水稻生産対策事業 167万円・重点作付品種の奨励や展示ほの設置を行う
 - 地域農業整備促進事業 102万円・流通作物の調査研究や良質米栽培の研究、中核農家や農業集団の育成を行う
 - 県単小規模土地改良事業 1,250万円・新老方地区前堤ため池の整備を行う(新町)
 - 産業道路整備事業 500万円・農林畜産業用道路の改良補修費の一部を助成する
 - 特産品生産育成事業 50万円・ヤマメ、花き、果樹など、特産物生産のための研究費等の一部に助成する
 - 露地野菜栽培推進事業 15万円・夏秋ダイコン、白菜などの種苗、流通資材代金の一部に助成する
 - 新ハウス野菜栽培推進事業 11万円・育苗センター利用の野菜苗育苗の経費の一部に助成する
 - 営農振興事業 200万円・低コスト型高位安定稻づくりなどを町農協と一体となって進める
 - 新農業振興地域特別管理事業 47万円・農業振興地域の整備計画書を作成する
 - 出羽丘陵開発事業実施推進費 104万円・事業の円滑な推進のため研修や諸会議を行う
 - 畜産振興対策事業 269万円・畜産振興指導員の設置や、畜産生産集団への助成を行う
 - サイロ施設設置事業 59万円・固定サイロや簡易サイロの設置に対し経費の一部を助成する
 - 新林業振興対策事業 1,224万円・集団間伐に助成する・作業道の開設に助成する・枝打の促進を行うなど
 - 造林事業 1,328万円・町有林の補植、保育などを行う

わが町は稻作を中心とする農業經營が経済基盤の中心であり、町の基幹産業は農業です。全戸数の中に占める農家比率は年々減少しつつあるとはいえ、農家人口は78・6^{パーセント}を占めています。

農業の近代化に伴い農地の流動化が進み、流動化の進行状況は県内一と言われており、農家基盤の変化が次第にあらわれてきました。しかしながらわが町は、まだまだ純農村としての位置付けにあり農業立町であることに変わりはなく、わが町の発展は農業振興対策にかかっています。

ると言つてもよいと思ひます。
しかし、稻作の2年続きの豊作にかかわらず農家経済はきびしい状況にあり、複合経営の実体をみても依然として内容が芳しくない状況にありその成功事例も少なく、他に収入を求めている農家が大半を占めています。また、水田再編対策に基づく転作に対する取組み意欲も低く、農業に対する指導強化が強く望まれる状況下にあります。

このような実情をふまえ、今年度は次の事項を予算計上しました。（上記に概要を掲載）

その2

生活環境と交通体系の整備・充実

その1 農業・振興実策の強化

民生福祉対策の強化

- ・新特別養護老人ホーム「東光苑」開設 1億445万円
・東光苑の運営を行う（特別会計）
- ・新老人保健関連事業 4,431万円・機能訓練事業を東光苑のリハビリ施設を利用して行う・嘱託で看護員を設置し訪問指導を行う
- ・新在宅老人日常生活援護促進事業 101万円・東光苑を利用して入浴、給食などを行う（町社会福祉協議会へ委託）
- ・老人家庭奉仕事業 346万円・奉仕員による世話活動を行う（同上）
- ・身体障害者家庭奉仕事業 161万円・同上
- ・交通安全対策事業 196万円・交通安全町民大会を開催する・カーブミラー、横断歩道を増設する
- ・新保育所施設整備事業 3,515万円・みどり保育園の新築に補助する



みどり保育園児

小・中学校の統合に伴う教育環境の整備は昨年をもつて一応終了し、本年からは新しく第二次教育環境整備に入らなければなりません。町の発展は人作りからはじまると言えられており、心豊かで創造性に富んだ人づくり、郷土を愛する人づくりはゆるがせなく着実に進めなければならぬと思います。特に心の教育の見直しが言われている現在、学

校教育の強化と併わせて社会教育環境の整備充実を図っていきます。また、町民体育の向上の施策として、先に申し上げたとおり、体育館、テニスコート、コミニティーセンターの建設が、将来的な体育文化活動の基盤づくりにおいては、本年一齊に実施することになりましたことから、心身共にバランスのとれた教育の推進に期待が持たれるものと思います。

その5 教育の振興・強化

生活基盤の整備と併わせて進めなければならないのが住民の民生の安定のための施策と福祉対策の強化です。長寿社会の現象は、本町の高齢者比率によくあらわれ、全県の平均を上回る状況になります。また、若者の定住化にしたがい出稼者も減少の傾向にあります。また、若者の定住化にしたがい出稼者も減少の傾向にあります。児童福祉対策の強化が必要になります。

本年は特に老人福祉と児童福祉対策を重点とし、新年度からオーブンする特別養護老人ホーム「東光苑」の運営に最善を期すとともに、老人保健関連事業の強化及び、交通事故ゼロ全対策の推進、みどり保育園の新築を重点に取り組みます。

その4 民生福祉対策の強化

若者の定住化と出稼ぎ減少の相乗効果があらわれてきました。これに伴い、若い世代から生活向上の要望が一層高まりつつあります。このため今年度は、自治意識の啓発と地域づくりを自らの手で行おうとする意識を涵養しながら、これに応える施策が重要となりました。

ひいては町全体のむらおこしに役立てようという意図で、新しく「地域手づくり事業」を行うほか、健康増進施設（体育館）、袖山地区多目的研修施設、老翁照明付テニスコートの建設など、住みよい生活の基盤づくりを目指しに行っています。



体育館完成予想図

町民生活基盤の確立

- ・新地域手づくり事業 78万円 地域で行う行事や事業に報償費を交付し手づくりの地域振興を奨励する
- ・新農林漁業者等健康増進施設建設事業 1億4,000万円・体育館を建設する（2年継続）
- ・新農村集落多目的研修施設建設事業 2,570万円・袖山地区に多目的研修施設を建設する（2年継続）
- ・新老方地区コミュニティ広場建設事業 262万円・旧老方小跡地にコミュニティ広場を建設する（2年継続）
- ・新夜間照明付テニスコート建設事業 212万円・テニスコート設計委託料を計上（国の補助金決定次第建設予算を補正計上）
- ・新地籍調査事業 2,527万円・土地一筆ごとの調査確認を、今後15年間継続で行う
- ・新土場沢、高屋地区簡易水道建設工事調査費 50万円
- ・出稼者援護対策事業 209万円・新出稼就労推進集会兼反省会を開催する・健康診断を強化する
- ・地域商工業振興対策事業費 53万円・グループの育成や企業の訪問指導を行う
- ・観光事業費 94万円・町観光協会を育成する

（前ページから）

昭和61年度予算の特徴は、健全財政を維持しつつ町の将来の発展につながる基盤確立のための行政施策を最重点に取り上げたことです。そのために、編成内容を厳しくチェック、内需節約・事業重点の政策実行型の予算編成としました。

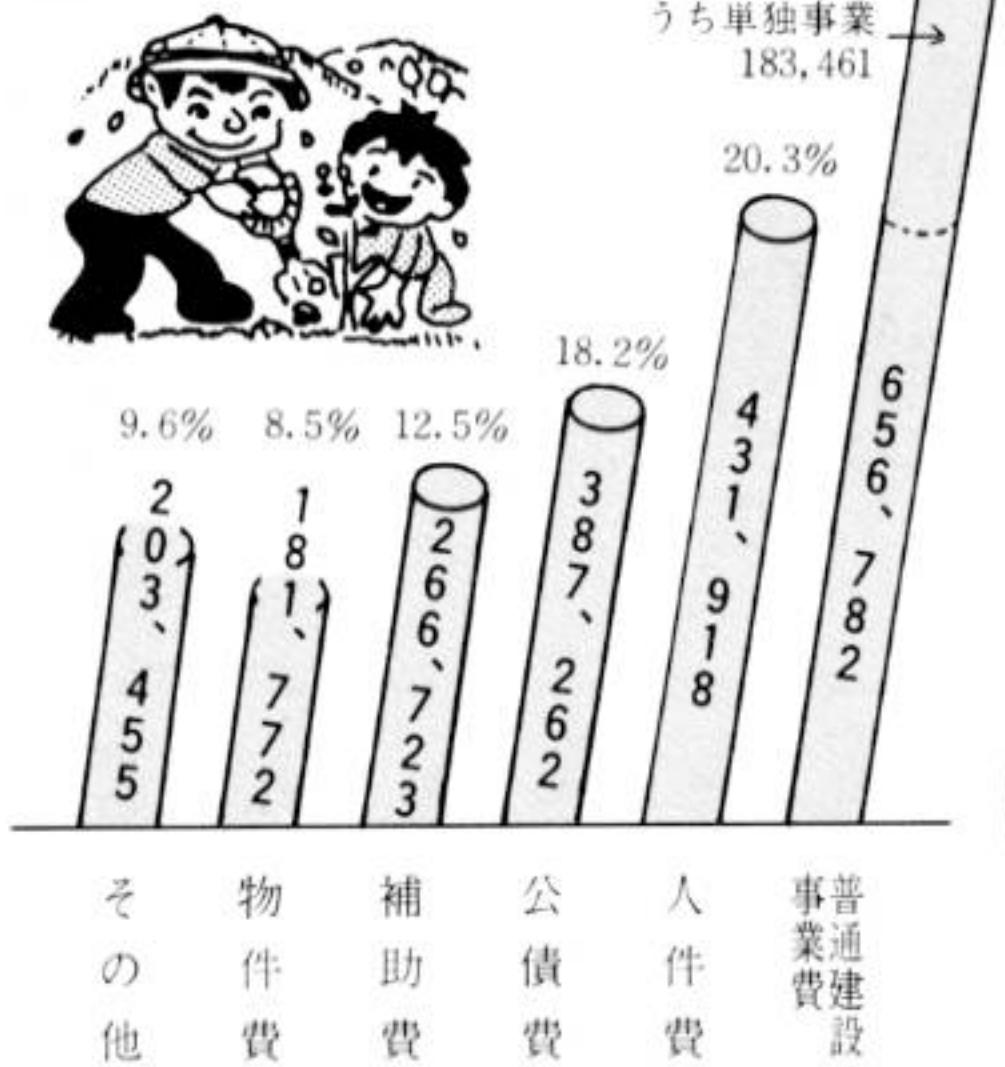
歳入では、住民負担の適正化を原則に財源確保を図り、一方、歳入では、住民負担の適正化を原則に財源確保を図り、一方、

度の収支のみならず、将来の財政収支の均衡を見通しつつ将来とも健全化を保持することを基調としました。

歳出では、特に経常経費は節約刷新のため厳しく抑え、町単独補助金も前年同様見直しを行い安易な増高を抑えました。しかししながら、町の基幹産業の主力となる補助金と発展振興のための意欲的な業務に対する補助金は新たに認めるなど、弾力的な編成をしました。

以下、図と表で昭和61年度予算の概要をご紹介します。

支出の性質別状況



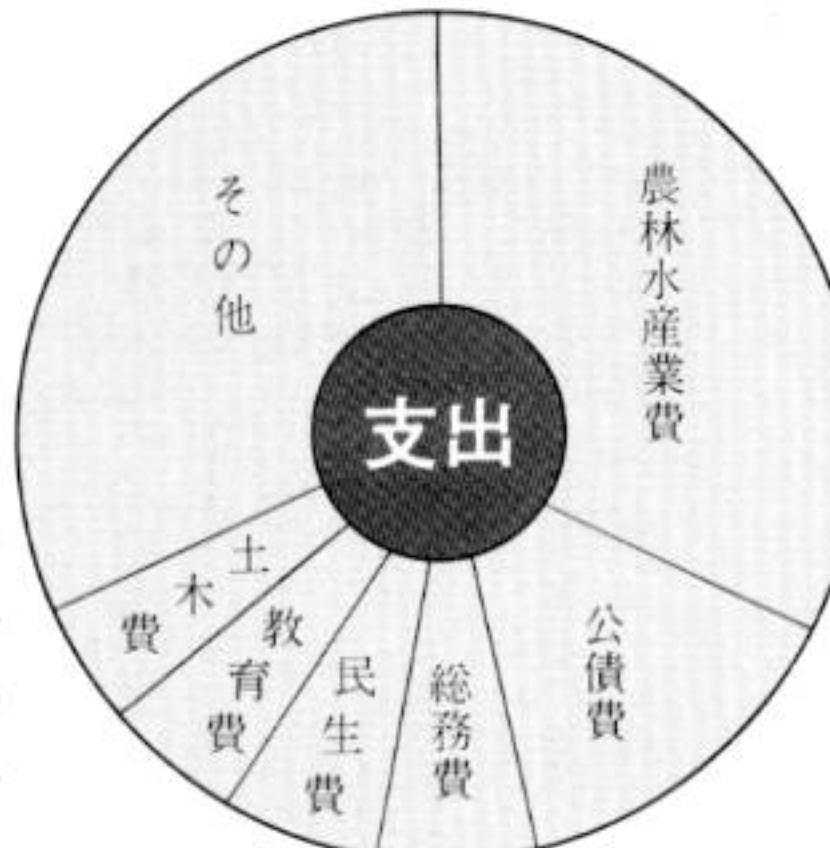
● 収入

単位千円 / 比率

項目	本年度予算	構成比	前年度予算	対前年度比
町税	197,471	9.3	189,412	104.3
地方譲与税	32,732	1.5	31,778	103.0
地方交付税	1,123,126	52.8	1,020,240	110.1
国庫支出金	66,736	3.1	111,043	60.1
県支出金	310,432	14.6	451,978	68.7
繰入金	20,010	0.9	20,020	99.9
繰越金	55,000	2.6	50,000	110.0
町債	212,300	10.0	289,500	73.3
その他収入	110,055	5.2	142,964	77.0
収入合計	2,127,862	100	2,306,935	92.2

健全財政維持し将来の基盤づくりを最重点に

8621今年
万億の予算は
22千千7百は



町民運動会(60年)

教育の振興・強化

- 新小学校公開指定研究費 52万円・高瀬小の文部省へき地教育研究校指定に伴う諸経費
- 校内放送施設更新 100万円・東由利中学校の放送機材を更新する
- 理科教育等施設整備 200万円・東由利中学校の理科設備、数学特別設備、野外観察調査用具などを購入する
- 新町史・郷土資料館検討委員会設置 28万円・町史の編さん、郷土資料館（仮称）の建設に向け、調査研究を行う（委員8人）

・新体力づくり国民推進運動事業

95万円・県より標記事業の指定を受けたことにより、従来の事業の強化を図る（グラウンドゴルフ教室ほか）

● 支出

単位千円 / 比率

項目	本年度予算	構成比	前年度予算	対前年度比
議会費	61,251	2.9	53,153	115.2
総務費	245,261	11.5	244,226	100.4
民生費	197,547	9.3	479,113	41.2
衛生費	122,785	5.8	114,970	106.8
労働費	4,070	0.2	4,654	87.5
農林水産業費	630,732	29.6	485,250	130.0
商工費	9,402	0.4	10,640	88.4
土木費	181,997	8.7	140,138	130.0
消防費	98,164	4.6	95,796	102.5
教育費	185,881	8.7	322,655	57.6
災害復旧費	400	—	400	0
公債費	387,262	18.2	352,525	109.9
諸支出金	110	—	415	26.5
予備費	3,000	0.1	3,000	0
支出合計	2,127,862	100	2,306,935	92.2

3月定例町議会



61年度予算を可決

3月の定例町議会が6日から9日間の日程で開かれ、町長の施政方針、一般質問のほか61年度予算や除雪費等60年度補正予算など27議案を審議、いずれも原案どおり可決しました。以下概要についてお知らせします。

除雪費など補正

る。今後もあらゆる機会に、理解と協力を願つていきたい。

今議会の一般質問・町長答弁の概要は次のとおりです。

質問 畠山作四郎 議員
①地すべり地帯の防護策
②消防隊員の後継者問題について

町長答弁 ①急傾斜地として祝沢地区が昭和45年に国の指定を受けているが、地すべり地帯の指定は受けていない。しかし急傾斜地の指定を受けることで災害防止の対応が可能で、現在これにより対処、昨年は一軒が移転した。防護柵の設置については必要性を現地調査、県と協議の上対処したい。②本町のみならず全国的な問題だが、対策として昨年各事業所に消防活動への参加、配慮方について文書で協力を要請、効果を上げてい

町長答弁 ①関連企業「東北林業」の廃止が決まったようだが、広葉樹を中心とする木材の購入伐採部門は継続するようであり大方の従業員がそれに雇用されるとの連絡を受け安心している木材価格の低迷などで林業情勢は厳しいが、このようなときこそ将来に向けた施策が必要であり、新年度も新規事業を取り入れるなど力を入れている。②昭和54年に期成同盟会を結成以来毎年陳情を続けている。国道昇格には市と市を結ばなければな

町長答弁 ①県営事業の拡大高率国庫補助事業の取り入れ、良質起債確保などに努力し、新年度もかなり多くの新規事業を取り入れた。こうした公共事業が地場産業を育成し内需拡大に結びつくものと思われ、今後も努力していく。②大琴水道は30年近くにもなり、給水施設整備に向けて、東由利水道の拡張か簡易水道の設置か今後十分検討し結論を出したい。

質問 長沼 久男 議員

質問 小野 要造 議員
①内需拡大と町政について
②大琴小学校プール使用にかかる生活用水不足に
早急な対応を ほか1件を
割愛

らない条件があり、同盟会に秋田市、湯沢市を加えることを検討中。

審議ダイジェスト

正▼10万円を13万円に（4月1日から）

町特別会計条例の一部を改正▼特別養護老人ホーム東光苑特別会計を新設

▼基本料金千円を千三百円に超過料金40円を50円に、61年4月1日から改正

秋田県消防補償等組合規則
の一部を改正▼省略

教育長 3万円→4万円
以下省略

ム職員採用に伴い町職員の級別職務分類表を改正
町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正▼特養老人

ホーム職員に特殊勤務手当を支給（職種により一部）

▼委員数等を改正
団体営農道整備事業の施行
▼61年度から65年まで毎年度予算の定めるところにより次の事

● 坪倉線改良（事業費2億3千

町道路占用料徴収条例を制定▼日本電信電話公社の民営化に伴うもので、電話柱や電柱などの町道占用料を決定

● 坪倉線改良（事業費2億3千
万円・延長3千13メル・車道幅
員4メル）

固定資産評価委員に長谷山氏を再任

人権擁護委員3氏の推せんに同意

任期満了に伴う町固定資産評価委員に、長谷山誠一郎氏

(下通・72歳)を再任しました。
また、町人権擁護委員に、阿

部寅静氏（藏・71歳）、八島与四三氏（家の下・69歳）を再任、佐々木君三氏（大琴・70歳）を新任することに同意しました。



町に今年降った雪は累計10トル18チセで、昭和48年の豪雪で記録した11トル67チセに次ぐ量となっています（3月27日現在、東由利観測所調）。また、積雪量では2月26日に記録した1トル96チセが最高で、これは昭和58年の2トル5チセに次ぐ量となっています。この豪雪により家屋（無人）1軒、作業小屋2件に倒壊など

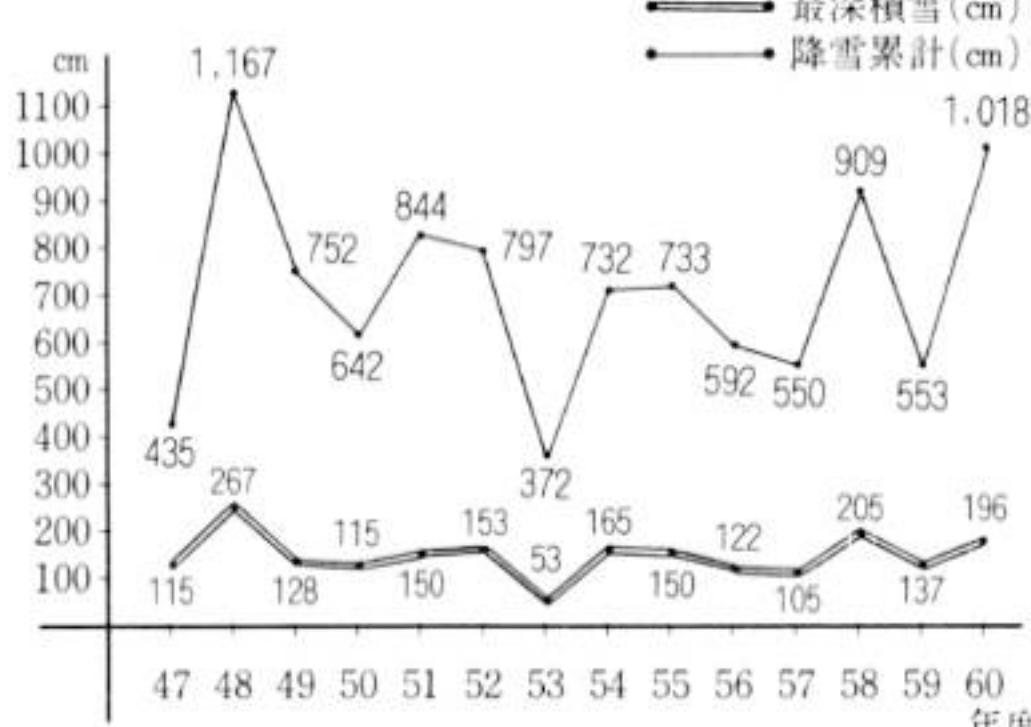
の被害がでたのをはじめ、パイ

除雪費に大幅な不足

苗代予定地の消雪を

3月27日現在の積雪量は1トル5チセで、雪消えが例年より遅くなっています。

町の今冬の除雪関係予算は当初で2千3百91万円でしたが、絶え間なく降る雪に除雪機械がフル稼動したため、燃料費などに大幅な不足が生じました。このため、1月30日に開かれた臨時町議会で3百万円を補正、



町臨時職員について▼正職員の効率的な配置換えを図るなど、雇用には十分な配慮を。また、長期雇用者については不明確な雇用形態にならぬよう配慮を。

町の選挙について▼公営ボスター掲示場設置条例の制定を。

西山工業団地について▼今後の企業誘致に向け整備すべきではないか。

総務財政常任委員長の報告から



議会最終日に、遠藤治（総務財政常任委員長）が61年度一般会計予算など付託事件の審査結果について原案通り可決することを報告、審査過程における指摘事項を次のとおり述べるとともに、町の行政執行に対し一段の努力を要望しました。

総務財政委員会

観光案内板について▼湯出野遺跡などの案内板をもつとわかりやすいものに。

教育民生委員会

みどり保育園建設について▼建設にあたっては、設計及び施工管理等について十分な指導を。

防火水槽について▼現状の整備計画では長期間を要すると思



常任委員会の審査風景

特養老人ホームの運営に最善を尽くすよう要望

われるので、未整備地区への早期設置を望む。

教育住宅について▼町外赴任教員の地域密着のためにも、環境の良い教員住宅の整備を。

特養老人ホームについて▼附属建物の基礎工事や本館廊下部分の仕上げに問題もあるが、それらを踏まえて職員は運営に最善の努力を。

教育住宅について▼町外赴任教員の地域密着のためにも、環境の良い教員住宅の整備を。

産業建設委員会

袖山多目的研修施設建設について▼予定建築面積は、利用集

落戸数や今後の維持管理面からして縮小が望まれる。地域住民の意見を聞き建築規模の検討を。

町営集会施設の管理人手当について▼町で委託している管理人の手当が不均衡なので改善を。

昭和60年度一般会計現計予算に1千7百2万2千円を追加、歳入歳出予算の総額はそれぞれ25億7千6百49万2千円となりました。

◇ ◇ ◇
主な内訳は次のとおりです。
退職手当組合負担金▼7百

陳情事件

〈採択されたもの〉

・高額療養費の受領委任払いを実施することについて（秋田県医療労働組合協議会）

〈継続審査となつたもの〉

・水道の布設について（土場沢、高屋水道導入促進対策協議会）
・荒沢林道に関する町有開墾地払下げの陳情（黒淵佐藤清治ほか4名）
ほか新規2件を委員会へ付託

積立金▼2千3百1万9千円

特養老人ホーム設置費▼工事費など114万円を減

保育所児童措置費補助金▼

老人保健特別会計へ繰出▼

6百80万円

道路新設改良費▼工事完了

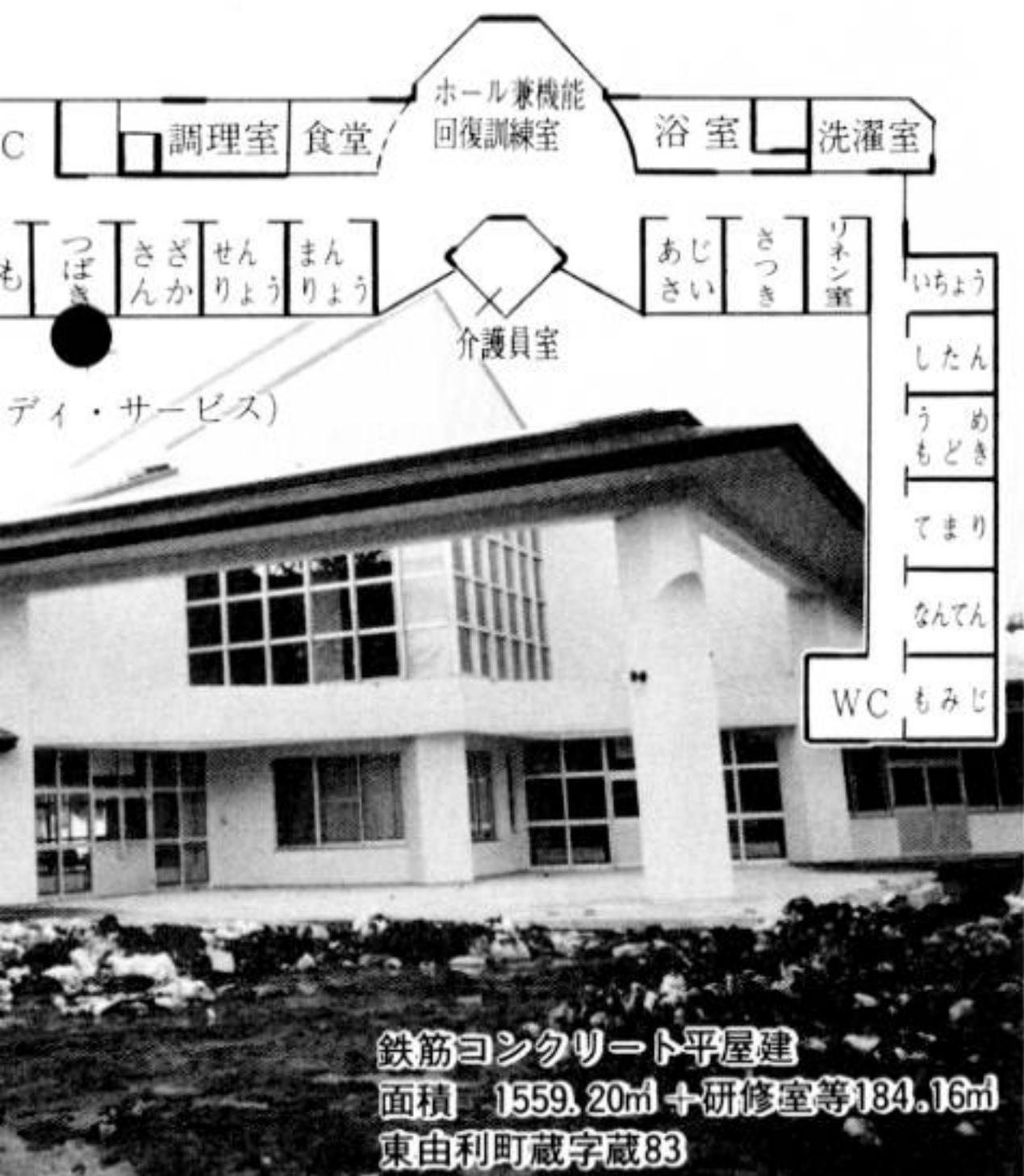
に伴い工事費9百1万円を減

道路橋梁災害復旧費▼前同

3百94万5千円を減

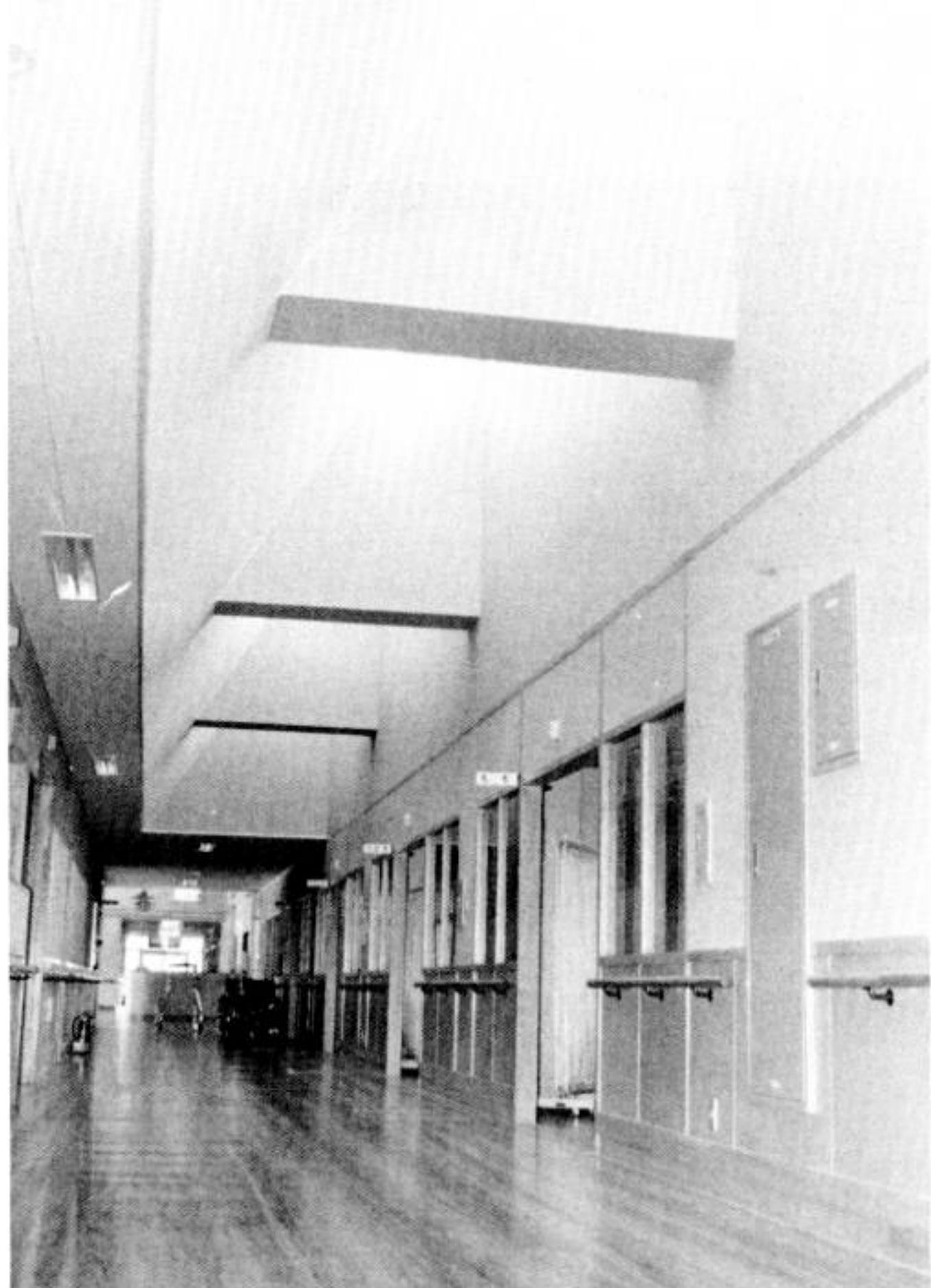
除雪関係費▼3百70万円

主な補正予算



特別養護老人ホーム

東光苑オープン



東光苑の建物の特徴である吹抜けからの採光。廊下は全て床暖房になっている



ホテルのフロントを思わせる介護ステーション。ここで介護の集中管理が行われる



「さくら」「うめ」など、樹木の名のついた部屋が15室（2人部屋1、4人部屋12、ほかにディサービス・ショートステイ用（8人）が2部屋）

町外の入居予定者が15人いるそうですが、将来は町内の人だけにしてもらえばありがたいものです。私もいつかお世話になるかも知れませんが、職員の方にはいつもやさしく、明るく接してほしい。そして



小野国勢さん
(藏・65歳)

将来は
町内の人だけに：

いたれりつくせりの
設備に感心いたれり、つくせりの設備に感心しました。ここに入ることのできる人たちは幸せです。そして、職員の方も心やさしい親切な方ばかりで安心しました。これから大変でしょうが、がんばってください。



佐藤玲子さん
(藏・48歳)

いたれりつくせりの
設備に感心

ひと
言
東光苑を見学して



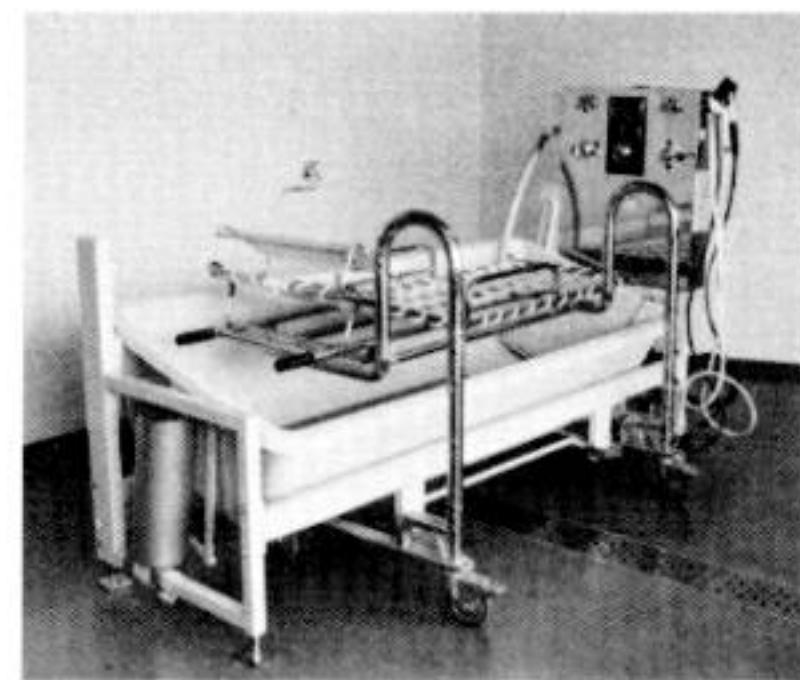
入居者のトイレは2か所に準備
週2回の回診が行われる医務室



ベットは最新式のギャジベット



入居者の枕元には、いつでも家族と連絡がとれるよう電話が…



寝たきりの人のための特別浴槽



手すりとスロープ付の浴槽



東由利町特別養護老人ホーム「東光苑」が、いよいよオープンしました。

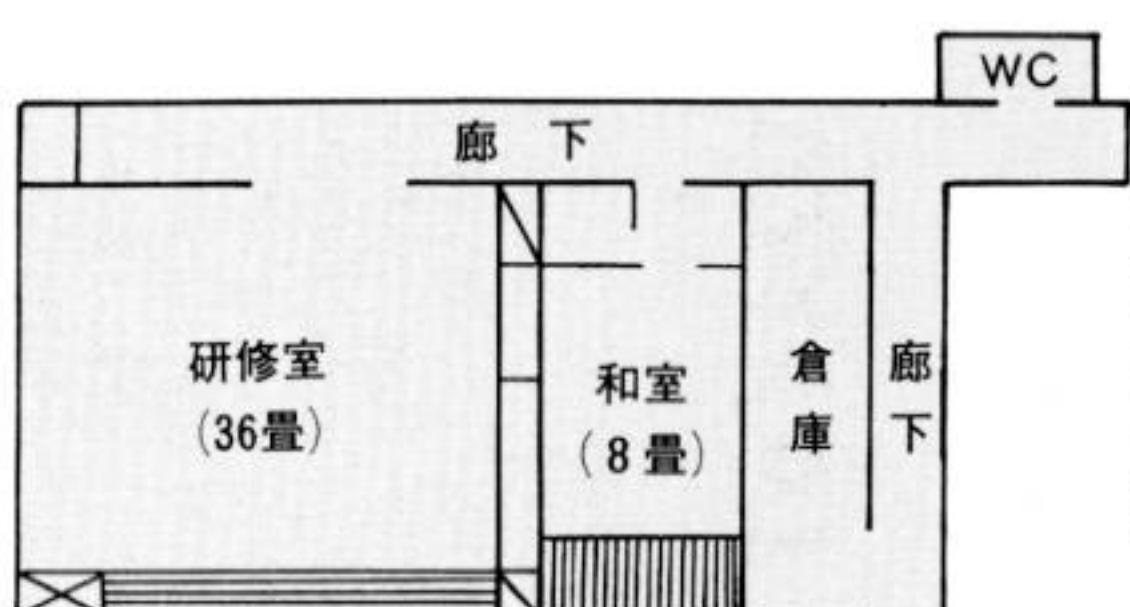
東光苑は、身体が不自由で介護しなければ生活できない65歳以上のお年寄りが50人まで入居できる施設で、運営は町で行います。

施設の特徴は▽高窓から光を取り入れているため廊下や部屋が明るい。▽床暖房にしたことから寒い季節も施設内全てが暖かい。▽入居者以外でも利用できるデイサービス（日帰りの利用）やショートステイ（短期間の利用）専用の部屋がある。▽入居者全員の枕元に電話が備えつけられ、介護ステーションを通してい

つでも家族との連絡がとれる。▽訪問した家族が泊れる宿泊室がある。などで、ぬくもりが肌に伝わる設計や運営方法になっています。

東光苑入居者の一日は、日常生活のほか機能回復訓練、特別な入浴、回診、グループワークなどで、毎月行われる誕生会のほか大相撲星取り、七夕祭り、文化祭、忘・新年会など各月ごとの楽しい催しの計画もすでに立てられています。

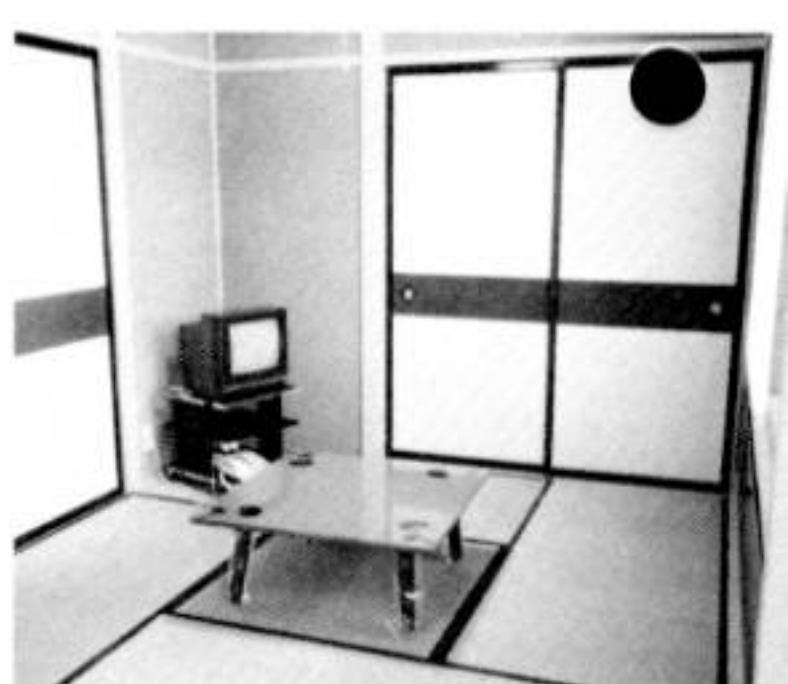
町の新しい顔「東光苑」は苑長をはじめ28人の職員で運営されますが、今後町民のみなさんの温いご支援をお願いします。



全国でも例のない、訪問家族が宿泊できる宿泊・研修室



休憩室、介護員室、宿直室、
靈安室は4・5・6畳の和室



環境が良く農作業も見ることができる

話しに聞いていたよりも設備などがりっぱで驚きました。内部はとても明るくそして広く、こうしたところで生活するといちらでも長生きできそうな気がしました。私も将来ぜひ入居させてもらいたいと思います。

他の老人ホームなどは人里から遠く離れたところにあるようですが、東光苑は集落の中にはつて環境の面で恵まれていると思います。しかも田んぼがすぐそばにあって、これから農作業を全部見ることができ大変だと思います。



木島勝子さん
(岩館・48歳)



高橋繁太郎さん
(横須賀・64歳)

内部が明るく広く
長生きできそう

近所の人にもたまに遊びに来てもらいたいと思います。

68人が巣立ち

高校進学率は91セパト

3月は巣立ちの季節——本町東由利中学校でも3月15日、町内小・中学校のトップを切つて卒業式が行われ、68人の卒業生が元気に旅立つて行きました。

卒業生たちの旅先は91^{パー}にあたる62人が高校、9^{パー}の6人が

畜産講演会を開催

子取り経営で 儲けるために

恒例の畜産講演会が3月16日有鄰館で開かれ、畜産農家ら約2百人が参加、昨年に引き続き東北大学農学部教授で農学博士水間豊氏を講師に、3時間半に及ぶ講演に耳を傾けました。

水間氏は、「価格の変動はさ



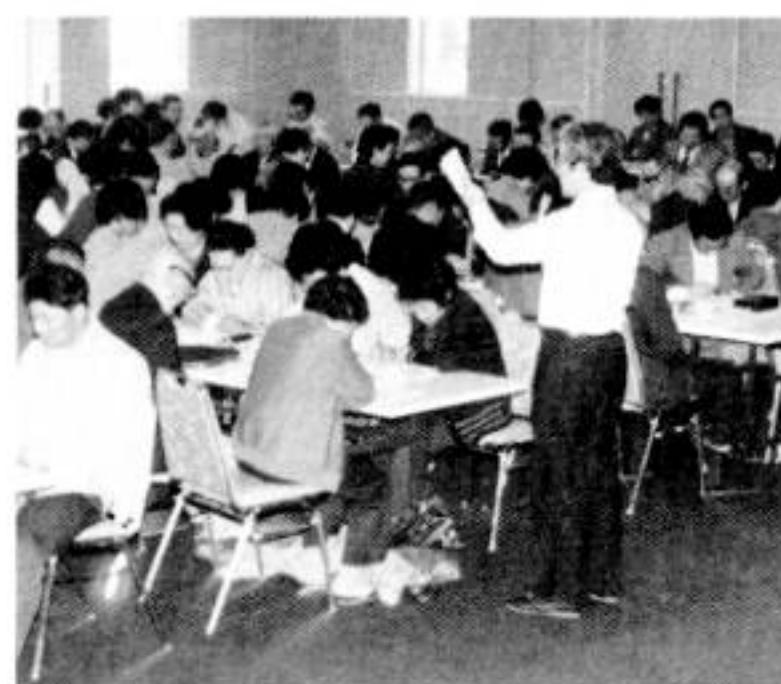
八杉会の家具が 秋田放送局長賞に —新作家具インテリア展—

間伐材を利用した「新作家具

本町の八杉会（嶽石徳一郎会長）が、秋田放送局長賞に輝きました。

同展には全県から百数十点が
出展、家具としての利便性や間
伐材の特徴を生かしたデザイン
であることが選考基準で、八杉
会で出品した「箱家具」は、ペ
ットや小物入れのほか応接セッ
トとしても使えるというアイデ
アが審査の目に止まつたものと
思われます。

ベットや小物入れのほか、応接
セットとしても使える「箱家具」



2百人が参加した畜産講演会

県内や県外の職場で、若くして大人の仲間入りをする卒業生は、先生方からの力強い励ましの言葉に、先生の手を握りしめ、眼を輝かせながら応えていました。なお、高校進学者では、本荘13人、同下郷16人、由利工業13人、由利5人、西目2人、仁賀保2人、雄物川6人、湯沢北1人、秋田中央1人、秋田予備1人、経法大附属1人、天王1人(3月22日現在)となっています。

教職員等異動

町内小・中・高校職員及び警察官の異動は次のとおりです。町職員は広報号外でお知らせします。

子供と高齢者を 交通事故から守ろう



春の全国交通安全運動
4月6日～15日



小笠原千江子さん・土場沢
21歳・主税さん長女

横浜市内のデパートに1年半勤め、一昨年秋にユーターンしてきた小笠原千江子さんをレポートしました。

家族は7人で、現在秋田信英(株)に勤め「コンピューター管理」部門の仕事をしています。趣味は料理の本を集めることだそうですが、忙がしさもあって実践はもう少しあととか。

自分のPRをどうぞ――

「気が短かくて、泣き虫でも、笑顔を忘れないように心

ヤングレポート

(23)

今一番したいことは――
「愛車のキズを直してあげて、北海道一周に挑戦してみたい」

「友達と話をしているときや私の好きなスポーツバドミントンをして汗を流しているときです」

町に望むことは――

「下吹・土場沢・高屋方面の道路がとても狭いので、ぜひ拡幅してほしいと思います」

理想の男性は、自分の考えに

東由利の文芸

眼帯のまなこのうづく木の芽時
子の薄き髪に大きな春の雪
九官鳥に声かけられて四月馬鹿
手のひらに光碎けて雪
出勤の靴のひびきも春の音
春鹿の菰に息吹きて阿部澄子(蔵)
春愁やこころの杖の筆をとる阿部ナミ(蔵)
クラス会宴たけなわ山笑う小野貞子(蔵新田)
小笠原トミ(蔵新田)

みんなのひろば

「責任は大きいがやりがいがあります」

大沼孝昭さん
蔵新田・44歳

大沼さんは、昭和38年に本荘高校下郷分校を卒業後土木技術者を目指し上京、東京都土木技術研究所で臨時職員として勤務するかたわら、攻玉社短期大学土木科(夜学)に入学、土木専門知識の修得に励みました。短



大沼さんは「私達の仕事は、磨いたあと、昭和48年家庭の事情でユーターンし現在(株)大沼組の専務取締役としてがんばっています。」

仕事に追われる毎日にも写真好きな大沼さんは、いつもカメラを離さずシャッターチャンスを逃がさないようにしています。また、最近は、ストレス解消と足腰を鍛えるためゴルフを趣味としています。ちなみに、ハンディは22ということでした。長男も今年高校を卒業、仕事にますます意欲を燃やしがんばっています。

半永久的に後世に残る道路や橋などを作ることで、その責任は大きく、完成するまでは気を抜くことができない。しかし、工事が立派に竣工し検査をパスしたときの喜びはひとしお」と、仕事への生きがいを見せてくれました。

王女様「まいちゃん」です。健康がとりえで、かぜ一つひいたことがあります。最近はテレビのコマーシャルに興味を持つようになり、コマーシャルソングを耳にすると遊びをやめてテレビを見ます。

私の赤ちゃん

(21)

高橋麻衣子ちゃん・山崎
60・5・1生まれ

良浩さんと千賀子さんの長女



素直な人で、結婚は30歳までにはしたい」と、恥じらいながら応えてくれました。

ひいじいちゃんに似てると言われる、わが家のちびっこ

健康がとりえで、かぜ一つひいたことがあります。最

近はテレビのコマーシャルに興味を持つようになり、コマ

ーシャルソングを耳にすると遊びをやめてテレビを見ます。

長谷山淳子さん
(下通)

子供を交通事故の犠牲にしないで



入園、入学の時期です。この時期に多いのが交通事故で、特に4~6歳児では事故によるケガや死亡のトップになつてゐるそうです。

いつも思うのですが、小さい子供の場合、はたして口で言い聞かせるだけで十分な理解をしているのでしょうかー不安です。交通事故にあつてしまつてからでは、どんなに悔やんでもどうにもなりません。ただ漠然と「車に気をつけてね」と注意するだけでなく、親子で一緒に通園・通学コースを同じ時間帯に歩いてみるなどの具体的な注意が必要で、そうすることでき安心できるよう思います。子供を交通事故の犠牲には絶対にいたくないものです。

金婚さんいらっしゃい



渡辺与七さん
モトミさん・
時雨山・結婚歴56年
72歳

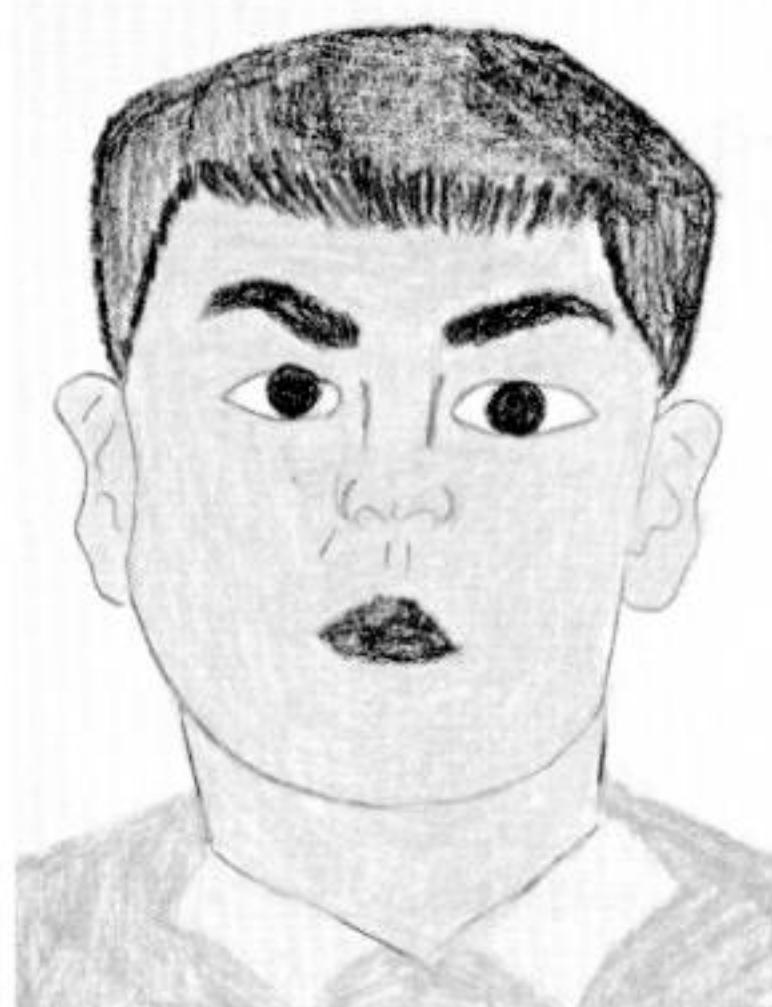
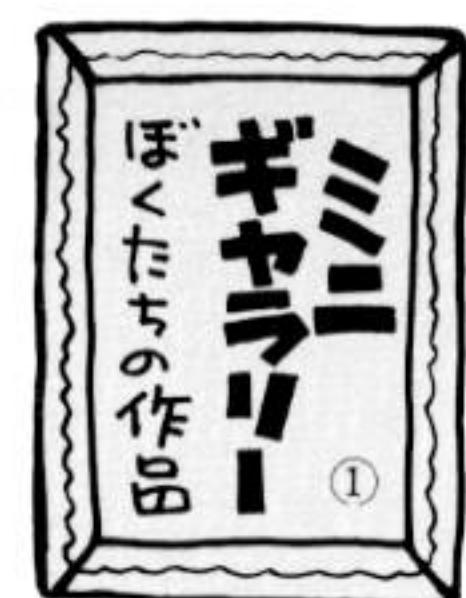
若いころは一人で一升酒を平気で飲み干すほどの酒豪だったといふ与七さんは、いまでもお酒が唯一の好物で、妻モトミさんとの晩酌は毎晩欠かしません。

与七さんは、かつて旧玉米村議会議員を2期務めたことがあるほか、昭和30年以来玉米財産区管理委員を現在も現役で務めています。そして、八塩ダム建設以来ダム管理人を務めると共に、同じこいの森の桜の管理もしています。こうした元気さもあって八塩山には年4回も登り、ときには登山者の道先案内人も引き受けます。また、山菜採りが生きがいといふモトミさんも72歳とは思えない若さで、雪が消え山菜の芽が出るのを首を長くして待つていました。

みんなのひろば



題「自画像」

渡辺 希さん
八塩小・6年阿部郁英くん
八塩小・6年

怖いのは「消したつもり」と「消えたはず」

春の火災予防運動
4/6(日)~4/12(土)



子どもには絶対に
マッチやライター
で遊ばせないよう
にしましょう

(統一標語)





ハコベ (ナデシコ科)

故郷のみなさま、いかがお過しですか。東京は桜のつぼみも膨みはじめ、4月中旬には花見ができそうです。

東田利会総会に



21



カツラウ
遠藤勝郎さん
(館合新田出身・44歳)

とになつています。昨年は百名を超す会員が出席、故郷からは畠山町長さんや長谷山議長さんが、わざわざかけつけてくれました。今年はもつと多いと思いまますので、町長さんはじめ是非お出いいただき、故郷のようすをお話し願いたいと存じます。

ところで、ふるさとの味を都会へ届ける「ふるさと宅急便」などの企画が、あちらこちらの町や村で行われているようです

が、わが故郷ではそのような企画はございませんか。

そうした企画とまでいかな
くとも、6月の総会のときに、
故郷の産物を、見本程度にで
も会場に並べてみてはいかが
でしょうか。喜ばれると思いま
す。今売出し中のこけしや
スイカ糖、箸、乾もち、乾せん
まいなど：これらの注文をと
つて後日宅配便で一。こうし
た小さなことも町の産業振興
の糸口になるかも知れないと
思うのです。

総会を前に氣のついたことを書かせていただきましたが、最後に、故郷の発展を心からお祈りいたします。(お住い▽東京都中野区弥生町1-23-7)

「春はライオンのように行つてきて羊のように去る。」といわれます。春の嵐をライオンに例え、陽光にほころぶ花々を羊に例えたものでしよう。今年度も皆さんと郷土の野草を探つてみたいと思います。この草は、春の七草の一つで、雪が消えると待ちかねたように緑色の可憐なスペード状の葉を茎から対生し地面をはうようにのびます。春に小さい白色の五弁花をつけます。全草がやわらかく、爪でちぎれるところから摘みとつて、食塩を一つまみ入れた熱湯でサツとゆで、水できまして漬物、あえ物などにします。産後の淨血作用や催乳作用があるといわれています。

お元気ですか
保健婦です

20

情報二十一

に参加しませんか

（ろん無記名）ところ、私が思つていた以上に、期待感と学習意欲をもつていることがわかりました。驚きにも似た感じを抱きつつ、これからもうつかりやつていかなければ：と、気持ちが引き締まる思いがしました。

農業委員の選挙が 4月26日に行われます

す。投票日当日に投票できな
い方は、お早目に不在者投票
をしてください。

**労働保険料（労災・
雇用）の申告は
もうお済みですか！**

労働保険料の申告と納付は
5月15日までです。

さわやか 君

西漢書



人形劇サークル
「しるこ
サンド」

代表・遠藤利彦さん（五海保）



子供達に感動を!!そんな思いで、保母さんを中心にクラブが出来て一年になります。昨年は周囲の皆さんのお陰もあって発表会を7回やりました。人形劇に関しては全員素人ですが、その分だけ、自分達の手で人形を創りセリフや動きを考えることに心を込めて発表のたびごとに一喜一憂しています。今年は活動日を第一火曜日として、新しい出し物にむけ只今準備中(一緒にやってくれる方も募集中)ですでの、指人形くらぶ「しるこサンド」をどうぞよろしく。

今月の催し

- 4日・八塩、高瀬、大琴小入学式
5日・東由利中入学式
17日・農業委員会
21日・農業委員会選挙告示(予定)
24日・自治会長会議(有鄰館10時)
26日・農業委員選挙投票日(予定)

*ありがとう

- 香典返しに替え、畠山富一さん（下通）、真田竹次郎さん（袖

山）より金一封が町社会福祉協議会へ—

特別養護老人ホーム 東光苑に寄附

長谷山誠明さん（下通）より椅子2脚▼大沼ノブヨさん（藏新田）よりごてんまり2個▼小野キクミさん（上里）より雑布100枚▼大庭保さん（藏）より和おむつ50枚▼佐林アキ子さん（由利町前郷）より和おむつ50枚▼石綿国雄さん（大琴）より陶器など33点

わが町スマートアート。

町の銘産品「 たずねある記」

珪化木製品

杉森川を中心に町内各地から約7千年前の地殻大変動によつて地中に没した植物の化石〃珪化木〃が産出されますが、その中のメノウ化した石を厳選し切断、研磨し、付加価値をつけ製品化したものが特産〃珪化木製品〃です。置物、床飾り、カフスやタイピンなど様々な製品に加工されていますが、硬質で形状のすぐれたものは、銘石としてそのまま販売されます。(加

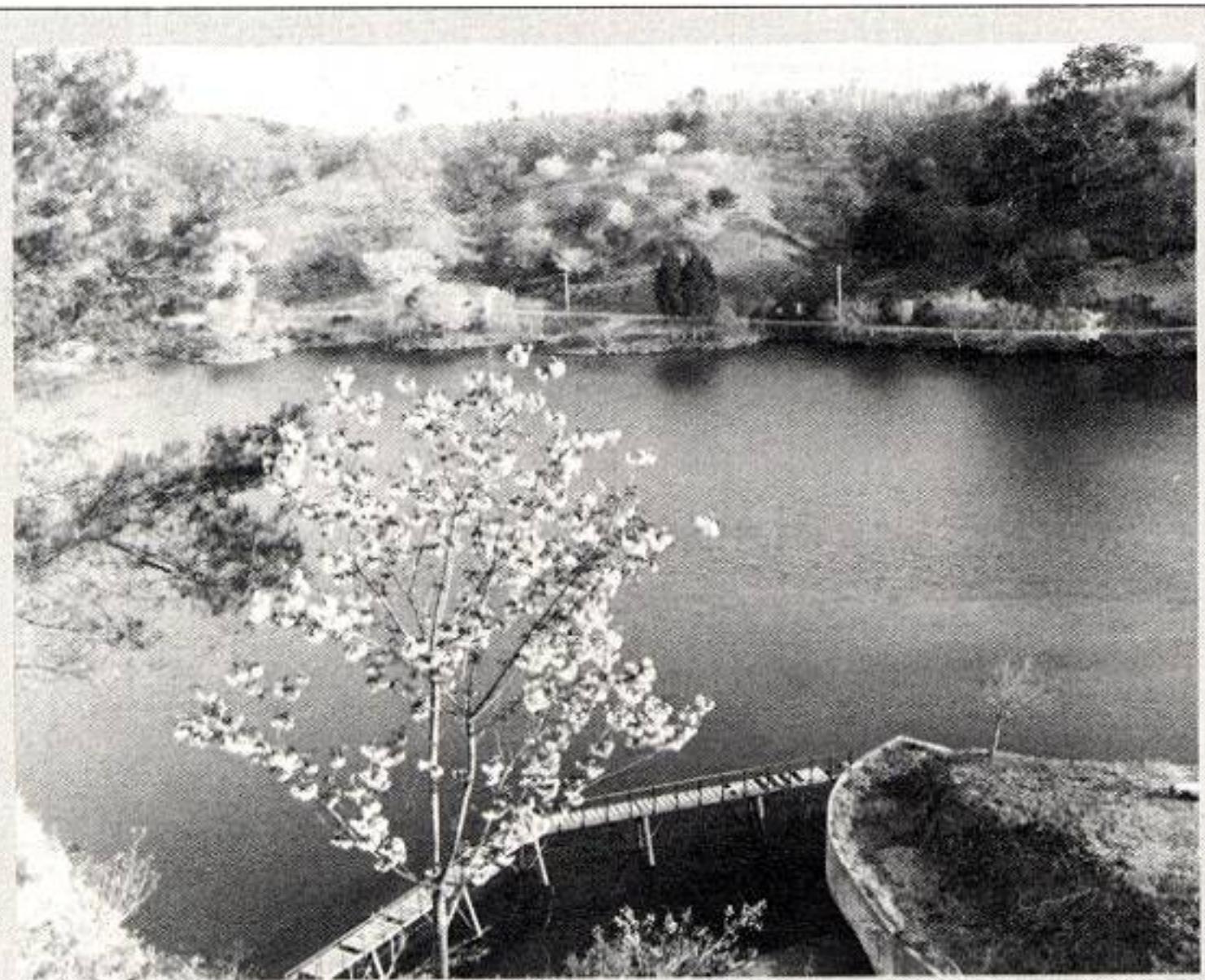


正しい申告と納付をお早目に
にお願いします。

申告と納付のご相談は、秋
田県雇用保険課（☎ 0188-
60-1754）または、秋
田労働基準局（☎ 0188-
62-6681）にお問い合わせ
ください。

● 鯉のぼりをあげる場合、
　　鯉のぼり、凧あげ、Uコン
飛行機、魚つり等を行う場合は、次の事項に注意してください。
　　さい。

東北電力よりお願い



「春の八塩ダム」

撮影・小松武さん（五海保）



「スナップ」に町民のみなさんの撮った写真をお寄せください。

佐藤 高橋 小松 小野
拓哉 明信
新義 舞舞 吾菜
一長記 長男 喜二女 上里
一男 寺田 藏

うぶ声

戸籍の窓口

(2/21～3/20届出・敬称略)

おくやみ

結婚

(畠山 和雄
高橋 生子
袖十二ノ前山)



遠藤キチノ(87)
眞田スエ(74)
佐藤文太郎(77)
マサエ・夫・湯出野
竹次郎・母・袖山
チヨミ・義母・藏

今月から、高齢者の方にも見やすいように本文の活字をひとまわり大きくしましたが、お気付きましたでしょうか。また、内容も若干変更しました。もし、お気付きの点や、ご意見、ご要望などがありましたら係までご連絡ください。

新しい企画のコーナーを設けました。もし、お気付きの点や、ご意見、ご要望などがありましたら係までご連絡ください。

LOVE・東由利'61

シリーズ・町内各団体の長に聞く
テーマ〈私の考える町づくり〉

No.1 東由利農協組合長 小笠原謙一さん

農家人口が約78%を占めるわが東由利町。このような状況の中で、町づくりの主体はやはり農業です。しかし、ほとんどが兼業農家で、しかも変ぼうする社会構造下、産業別就業形態も大きく変わりつつあり、農家人口が減少傾向にあります。

こうした中において、農業を町の経済基盤として安定確立させていくためには、複合経営に力を注いでいくことが必要不可欠の条件となっています。現在では、稻作に畜産や葉たばこをプラスした農業経営が主流となっていますが、今後は野菜の栽培に目を向け、盆地特有の温度差を利用した、どこよりも味の良いものの安定生産・販売を取り組んでいきたいと思っています。

3月15日、卒業式を終えたばかりの東由利中学校卒業生に、卒業の心境を聞いてみました。

私もひとつ……



思い出いっぱいの中学校生活ともお別れです。一番大きいのは友だちと離ればなれになってしまいます……みんな、ときどき電話をくださいね……(佐藤博美さん・寺田)

中学校生活はぼくにとつて充実してました。今度は高校という一步社会に歩みでての生活一悔いのないよう過ごしていきたいと思っています。(工藤秀晃くん・野田)



先生方には3年間大変お世話になりました。叱られたことやほめられたことを高校生生活で思い出して、失敗のないよう一生懸命頑張ります。(木島宏くん・島)

町のミニ統計 3月 (2/1～2/28)

●人口 () 内は前月と比較	() 内は1月からの累計
・男 3,021人 (-)	●出生 3人 (9)
・女 3,117人 (+)	●死亡 5人 (13)
・計 6,138人 (+)	●結婚 一組 (-)
●世帯数 1,423世帯 (+)	●離婚 一組 (1)

●ゴミ処理量	26 t (56)
●火災発生件数	1 件 (2)
●救急車出動回数	9 件 (16)
●交通事故(人身)	3 件 (4)
●交通死亡事故「0」継続日数	2,084日
●総合開発センター「有鄰館」利用者数	942人 (2,143)
●老人いこいの家「朋楽荘」利用者数	85人 (136)

町民の声を町政に!
町長面会日 今月は21日